

## 待機児童の歴史的減少

私達都民ファーストの会東京都議団は、「待機児童対策」を最重要課題と位置づけ、鋭意取り組んできました。都内の認可保育所も、昨年度だけで255施設も新設されています。

7月29日、東京都は平成31年4月1日現在の都内の待機児童数は、去年に比べて保育所等の利用申込数が大きく増加したにもかかわらず、四半世紀ぶりの水準となる3690人と発表しましたが、これは、小池都知事就任後の平成29年4月1日発表の8566人と比較すると、約57パーセントもの大幅減少となります。

もっとも、私達はこのような待機児童数の歴史的な減少にも安堵することなく、引き続き待機児童解消に向け、今後とも受け皿となる施設の「量」の確保と、安心して子供を預けられる「質」の向上の両面について、力強く施策展開してまいります。

## ライブサイト

東京芸術劇場前の池袋西口公園の野外ステージには、大型ビジョン(3m×11m)が設置される予定で、ライブサイト会場としても活用されます。



▲ 西口公園完成予想図

東京2020大会では、東京都と組織委員会が共同して、世界中から訪れる観戦客などがライブ中継によって、競技観戦を楽しめるライブサイトを都内8か所に設置しますが、中でも池袋西口公園は、1日あたりの平均乗降客数が260万人を超える池袋駅に隣接し、繁華街の中にある唯一のライブサイトです。

現在、11月のオープンに向けて大規模改修中ですが、新たに野外ステージに設置される迫力ある大型ビジョンをフルに活用し、東京2020大会の感動と興奮を共有できるライブサイトとして期待出来ると共に、地元豊島区と東京、そして世界に東京オリンピック・パラリンピックの魅力を発信出来るよう、私も支援してまいります。

また、大型ビジョンを使って民間の広告物を放映し、維持管理コストに充当するような運営も、これからの街づくりには重要だと考えます。その為には従来の東京都の屋外広告物規制の特例許可が必要であり、私自身も関係部局に働きかけ、この度公民連携の取り組みが可能となりました。

東京2020大会では、東京都と組織委員会が共同して、世界中から訪れる観戦客などがライブ中継によって、競技観戦を楽しめるライブサイトを都内8か所に設置しますが、中でも池袋西口公園は、1日あたりの平均乗降客数が260万人を超える池袋駅に隣接し、繁華街の中にある唯一のライブサイトです。

## 厚生部会・文教部会合同勉強会 ～子供の貧困対策

7月19日、子供の貧困問題に対し長年研究されている首都大学東京人文社会学部教授の阿部彩氏らをお招きし、「子どもの貧困対策についてのヒアリング」を開催しました。東京都の調査結果を踏まえた上で、現在の子供の貧困の現状と課題を学ぶと共に、「子供達への物心両面での直接支援」「都内で子供達を支える人を支える中間支援」そして「調査研究等に基づく政策提言」を通じ、まずは何よりも目の前に今ある子供にとっての危機を

着実に取り除いていく具体的施策展開が重要だと、私は受け止めました。

地元豊島区では、これまでの本区の子供施策に、子供の貧困に纏わる諸課題をも盛り込んだ「(仮称)子ども若者総合計画」が、青少年問題協議会と子どもの権利委員会において策定中であり、今年度内に策定・令和2年4月より施行との事です。私も引き続きこの動きと中身を注視してまいります。

## IKE BUS



池袋副都心を走る真っ赤な電気バスは、昨年から製造に着手され第1号車が完成し、私も含め多くの都民が内覧しました。この電気バスのデザインはJR九州の「ななつ星」をはじめ多くの車両デザインを手掛けているデザイナーの水戸岡鋭治先生が手掛け、外装のみならず、特に内装が特徴的で、まるでおとぎ話の中から突然現れたかのようなデザインと大評判です。

この車両は電気を動力としており、東京都は、本事業の実施にあたって「東京都の区市町との連携による地域環境力活性化事業」として採択し、計画策定、車両本体、充電設備等に係る費用のおおむね半分の補助をしています。

東京都の応援を受けたこの印象的な「池袋レッド」の電気バスは、池袋駅周辺に整備される4つの公園を中心に運行を開始することを通じて、池袋の魅力と価値をさらに高めていくと、私は確信しております。

## 公営企業部会・都市整備部会合同視察 ～ハツ場ダム

6月26日、群馬県西部利根川上流域に現在建設中で、来年の3月完成予定のハツ場ダムを視察してまいりました。利水(水の供給)や治水(洪水時の水の管理)そして水力発電と、ハツ場ダムもまた住民の命や生活の保持に欠かせない存在です。利水面では、このダムが現在不安定で気候に左右されやすい東京都への水の絶対量確保に役立つことは明らかです。治水面でも、このダムにより堤防の決壊(1947年のカスリーン台風)を予防することで被害を縮小出来たりもします。



▲ ハツ場ダム視察

利根川上流域でのハツ場ダムの建設は、都民の水量確保・水害予防に大いに貢献する存在であることから、私自身来年3月の完成を待ち望んでおります。

## 都議会、都政へのご意見、ご要望をお聞かせください。

■連絡先 本橋ひろたか事務所

〒171-0042 東京都豊島区高松3-12-16  
TEL: 03-6478-9556 FAX: 03-6755-9750  
Eメール: hiro taka5@t.toshima.ne.jp

■発行元 都民ファーストの会 東京都議団

〒163-8001  
東京都新宿区西新宿2丁目8番1号  
TEL: 03-5320-7272 FAX: 03-5388-1901

## 都民ファーストの会 東京都議団 東京都議会議員(豊島区選出)

# もとはし 本橋ひろたか



## PROFILE

昭和36年11月9日、豊島区高松で出生。豊島区立高松小学校・千川中学校卒業。立教高等学校、立教大学法学部法学科卒業。平成11年豊島区議会議員初当選(連続5期)議長(2期)等を歴任。平成29年東京都議会議員初当選。都市整備委員会委員長、前公営企業委員会副委員長。

## ごあいさつ

私は、都議会におきまして、公営企業委員会副委員長や都市整備委員会委員長の要職を通じ、都民福祉の向上に鋭意取り組む事が出来ています。各委員会での質疑や運営に万全を尽くすことは勿論ですが、それ以外にも、東京2020大会で使用される「選手村」や利根川上流域にある「ハツ場ダム」等の視察、「子どもの貧困対策」等の勉強会、また「芸術文化政策準備会」等の立ち上げ等々、自身の政務活動の領域を広げています。

また、小池都政においては、「待機児童の解消」に向けた取り組みや「高齢ドライバーによる交通事故対策」、「都営大江戸線の子育て応援スペース」の設置や「東京2020大会」と「ラグビー・ワールドカップ」の都としての準備等々、次々と繰り出される施策展開を通じて、「セーフシティ、スマートシティ、ダイバーシティ」の3つの「シティ」を、小池都知事と共に創造しています。

さらに、私が生まれ育ち学んだ地元豊島区との係わりを意識した活動も、平日頃より展開しています。高野区政における「東アジア文化

都市事業」の展開や公共交通機関としての「真っ赤な電気バス(イケバス)」の導入、あるいは池袋西口の「劇場公園(グローバルリング)

づくりとライブサイトの設置等々、豊島区全体が舞台となって区民の誰もが主役になれる劇場都市としま新時代に連動しています。

私は、これからも豊島区選出の都議会議員として、常に地元豊島区の動向を注視し、その改革に貢献していくと共に、世界に冠たる日本の首都東京のさらなる進化と発展の為に、小池都政と高野区政としっかり連携し、住民の皆さんが希望の持てる東京、そして豊島区を築いてまいる覚悟です。



▲ 都市整備委員会全体の様子



▲ オリパラ選手村の視察



▲ 都市整備委員会委員長として

## 重点政策方針 2019

7月19日、小池都知事は「重点政策方針2019『未来への投資』～人が輝く東京に向けて～」を発表しました。「重点政策方針」は、小池都知事誕生以来、毎年度取りまとめられますが、今回の「重点政策方針2019」は、来年の東京2020大会の成功と、その先の東京をより良いものとする『未来への投資』を効果的に進めていく為、**戦略的視点「7C TOKYO」**から、施策を改めて見直し、**3つの柱に沿って重点的な検討**を進めていくものとなっています。

また、これは持続発展都市・東京を実現する羅針盤となる「長期戦略」の検討にも活かされ、今年末頃に公表される予定の「長期戦略ビジョン(仮称)」へと昇華していくものです。「長期戦略ビジョン(仮称)」が、2040年代を見据えて、東京の新たな将来像を実現する長期的な羅針盤となる以上、ここへ反映されるこの度の「重点政策方針2019」は、小池都政において極めて重要な意義と価値を持っています。

## 戦略的視点 ～ 7C TOKYO

7Cの視点から施策を見つめ直し、これまでにない発想や切り口で新たな施策を生み出します。



## 2020年に向けて、重点的に検討すべき3つの柱

### 1 東京2020大会を成功に導き、レガシーを創り上げます。

東京の総力を挙げて東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を成功させ、価値あるレガシーを創り上げることを通じて、活力に溢れる東京を実現していきます。

- **障害のある人もない人もスポーツを楽しめる都市を実現します。**  
・バラスポーツ体験など多彩な取組により、バラスポーツの魅力を幅広く発信等のバリアフリー化を充実
- **安全・安心のバリアフリー都市を実現します。**  
・誰もが安全で円滑に移動し、快適に過ごせるよう、交通機関、公共空間、宿泊施設等のバリアフリー化を充実  
・情報バリアフリーや心のバリアフリーの推進
- **ボランティア文化が定着した相互に助け合う東京を実現します。**  
・大会・都市ボランティアに対し、大会後も継続的にボランティア情報を提供する仕組みを構築し、ボランティア文化を広げる
- **スムーズビズの推進による新しいワークスタイルを確立します。**  
・「暑さ対策緊急対応センター」を中心に、ハイテク・ローテク双方を活用した総合的な暑さ対策を推進

### 2 最先端技術を活用し、Society5.0の実現に向けた施策を具体化します。

AI、IoT、5Gなど最先端の科学技術を巡り、世界は第四次産業革命の只中にあります。東京が世界をリードする先進都市として活躍できるよう、Society5.0の社会実装に向けた取組や、都庁自らのデジタル化にむけた取組を強力に推進します。

- **東京都版Society5.0の実現に向けた社会実装を進めます。**  
・キャッシュレス化の推進  
・オープンデータの活用促進  
・東京都版モビリティ革命(MaaSの実現)  
・官民連携データプラットフォームの構築
- **都庁のデジタル化を推進します。**  
・AI、RPA等を活用した業務効率化  
・行政手続の電子化・ビッグデータ活用  
・都民目線に立ったオープンガバメントの推進
- **社会的課題解決と経済発展の両立に資する先端技術の開発を支援します。**  
・地域に密着したリアルデータ、5Gを活用した実証事業プロジェクトの後押し  
・東京2020大会に向けた先端技術のショーケース
- **5Gネットワークを早期に構築します。**

東京都議会 HP (<http://www.gikai.metro.tokyo.jp/>) で詳しく確認することができます。

「録画映像」東京都議会 HP → インターネット中継 → 平成31年第1回定例会  
「議事録」東京都議会 → 会議の結果と記録本会議録 → 令和元年第2回定例会

## 3 東京の喫緊の課題に対し、スピード感を持って政策を展開します。

### 都市力の強化 ～ 災害に強く、快適な環境が整ったサステナブルな都市づくり。

ハード・ソフト対策を強化し、都市災害への備えを強化するとともに、環境負荷の低減を図り、快適な都市環境を創出します。

- **災害への体制を強化します。**  
・「東京マイ・タイムライン」を活用した都民一人ひとりの備えの強化  
・多言語化や視覚化等、防災情報をあらゆる人々に届ける体制を強化  
・集中豪雨時にも効果を発揮する中小河川や下水道等の整備を推進
- **都立公園の大改革を致します。**  
・民間のノウハウを積極的に取り入れ、合理的管理と魅力向上をともに推進  
・バリアフリー化の一層の推進により、誰もが公園を楽しめる環境を整備
- **ゼロエミッション東京を実現します。**  
・ZEVの普及拡大  
・省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入促進  
・持続可能な資源利用
- **地方との共存共栄による日本の発展を目指します。**  
・「都市型連携」の検討など、各地域の特性や実情に応じた連携策を提案  
・個別道府県のニーズを聴取し、「face to face」での連携策を検討

### 人と人を繋ぐ ～ 人と人の結びつきを深め、誰もがいきいきと活躍し、チャレンジできる都市づくり。

ライフステージに応じて、様々な応援・サポートを重層的に展開し、誰もが、いくつになっても、自分らしく、いきいきと活躍できる社会を構築します。

- **子供の「伸びる・育つ」を社会全体でサポートしていきます。**  
・子供たちの個性や可能性を伸ばす教育の推進(グローバル教育、プログラミング教育、STEAM教育等)  
・将来のキャリア形成に結びつく教育の充実(起業家教育等)  
・地域全体で子供を虐待や犯罪、交通事故等から守る体制を強化・特別な支援を要する子供と家庭への対応の強化
- **結婚・出産・子育てまでを切れ目なく支援していきます。**  
・多様な主体と連携し、結婚に向けた気運醸成や結婚支援を推進  
・若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発の充実  
・待機児童の解消に向けた保育サービスの「質」と「量」両面の拡充  
・子育て家庭を地域で支える取組の充実
- **社会人生活を応援・サポートしていきます。**  
・若者、女性、高齢者、障害者、就職氷河期世代等、幅広い層への就労支援の充実  
・多様で柔軟な働き方によるライフ・ワーク・バランスの実現  
・復職や再就職、学び直しなど、再チャレンジが可能な社会の実現  
・「自らのアイデアで稼ぐ!」起業・創業支援
- **社会からの孤立をサポート(居場所づくり)を致します。**  
・悩みや課題を抱える子供のサポートの充実  
・「ひきこもり」の方やその家族に対する適切な支援  
・一人暮らし高齢者の地域からの孤立を防止するためのサポート
- **女性が当たり前活躍できる社会づくりにまい進します。**  
・キャリア教育機会の拡大に向けた、若い世代への情報提供手段の多様化  
・働く女性が孤立しないよう、仲間や助言者とバーチャルにつながる場を提供  
・男性の育休取得、短時間勤務等の促進  
・女性管理職の育成と登用促進  
・セクハラ、マタハラ、パタハラなどの防止対策の強化
- **様々な人が集い安心して暮らす共生社会づくりにまい進します。**  
・「ソーシャル・インクルージョン」の考えに立った就労支援の促進  
・都民の人格啓発意識の向上のため、情報発信やネットワークを強化  
・「やさしい日本語」の活用により、外国人のコミュニケーションを促進  
・町会、自治会等の活動を通じた外国人の地域コミュニティへの参画を後押し

### 稼ぐ東京 ～ イノベーションの力で生産性を高め、国際競争に打ち勝ち成長を続ける都市づくり。

東京の経済を支える中小企業や観光、農林水産業のポテンシャルを引き出し、成長産業化を後押しすることで、東京の稼ぐ力を高めています。

- **国際金融都市としての地位向上を図ります。**  
・先端金融技術を数多く市場に流通させ、世界中から投資を呼び込む  
・ESG投資の浸透など、持続可能な経済活動に資する金融システムをけん引
- **イノベーション創出に向けた戦略的・集中的な取組を致します。**  
・様々なプレイヤーが集積、連携するイノベーション・エコシステムの形成  
・ユニコーン企業の発掘支援  
・創業、イノベーションの拠点整備
- **中小企業の稼ぐ力を高めていきます。**  
・海外企業や人材を積極的に誘致し、都内企業との連携を強化  
・中小企業のIoT化の推進  
・事業承継の裾野を拡大し、新たなイノベーションを生み出す発展的承継を促進
- **成長産業分野を力強く後押し致します。**  
・更なる観光客増加と長期滞在・観光消費の押し上げに向け、東京の持つ潜在的な観光資源を新たなコンテンツとして開発  
・IoTやAIの活用により、東京の特性に応じた農林水産業の高収益化を後押し

## 高齢ドライバー安全運転支援装置助成事業

4月19日、豊島区東池袋の日出町第二公園前交差点において2名が死亡、10名が重軽傷を負うという大変痛ましい事故が発生しました。そこで私達都民ファーストの会東京都議団は、4月26日、他会派に先駆けて「高齢運転者の交通事故防止対策に関する要望書」を小池都知事に提出、6月11日には本会議代表質問をしました。この都議会での動きを踏まえ、7月12日、小池都知事は定例記者会見で、70歳以上の方を対象に、安全運転支援装置の設置にかかる費用の「9割補助」を発表しました。その一方、地元豊島区では、当該費用の残り1割分について補助することを決定したので、豊島区民は自己負担無しでこの制度を活用出来ることになります。



本会議小池知事答弁 ▲

制度の利用にあたって、1割とはいえ自己負担があると無いのでは差が生じることから、この豊島区の決断を評価すると共に、このような取り組みはあくまでも暫定的な措置として効果的ではあるものの、抜本的解決の為に、「安全運転支援装置の義務付け」「高齢ドライバーの運転免許証のあり方(自主返納時の特典)」等、国が主導する安全対策の確立が急務だと私は考えます。

## 受動喫煙対策

私達都民ファーストの会東京都議団は「受動喫煙対策」に大々的に取り組み、実際に「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」を議員提案し、可決成立させたりもしています。

7月1日から、健康増進法の2段階施行を迎えました。行政機関、学校(大学を含む)、医療機関、薬局、保育所・児童福祉施設など「第一種施設」において「敷地内禁煙(屋外に喫煙場所設置可)」となり、違反には罰則もあります。また、9月1日からは都条例による上乘せが施行されます。飲食店の店頭表示、並びに、小・中・高校・保育所・幼稚園の敷地内禁煙が遵守されなければなりません。そこで飲食店向けシール式標識は、都福祉保健局が無償配布しますし、各区市町村においても適宜ステッカーシールを作成・配布することが出来ます(都から全額補助)。

次に、区市町村が、禁煙を希望する住民に対して医療機関等での禁煙治療の費用を助成する場合、都が2分の1補助します。地元豊島区では既に実施されており、住民に治療費1万円を支給する自治体が多い中、豊島区は2万円支給を実現しています。

さらに、厚生労働省及び東京都産業労働局において、中小事業者に喫煙室設置等の補助金を出しています。